

新院長就任のご挨拶

平成 28 年 9 月より、西出医院を継承させていただくことになりました。

実は、私が初めて西出院長にお会いしたのは 20 年以上前、まだ大学生の時のことです。

地域医療に興味があることとお話しすると、東三国で診療所をやっているので一度勉強しに来いと言っていたいただき、何度か見学させていただきました。

患者様の話を熱心に聞き、診断、治療される院長の姿、診察後、安心して診察室から出てこられる患者様の姿、その当時、西出医院で体験したことが私の地域医療の原点です。

その後、救急医療の道に進み、救命センターで生死をさまよう重症患者の治療をメインにしてまいりましたが、救命できても大きな後遺症が残ってしまい、元の生活に戻れない患者様を目の当たりにしました。

そのような患者様は大きなリスクを抱えているにもかかわらず、症状がないからと病院には行かず、定期的な検査も受けていないといった方が大半で、普段からかかりつけ医で定期的に診てもらっていたらこのような結果にはならなかったのではないかと考えるようになりました。

西出医院には平均健康寿命をはるかに超えているにもかかわらず、定期的に通院していただき、元気な顔を見せてくださる患者様がたくさんいらっしゃいます。

これは 28 年間、西出院長と患者様がしっかり健康管理をされてきた成果であり、かかりつけ医の重要性を改めて痛感いたしました。

私自身も約 6 年前より西出医院で診察をさせていただいていますが、多くの皆様と関わらせていただく中で、皆様が健康で安心して生活していただけるように、今後もかかりつけ医としての役割を果たしたいという想いがどんどん強くなり、今回の継承を決意いたしました。

西出医院は開業後 28 年かかりつけ医の役割を果たして参りましたが、次の 30 年も引き続きかかりつけ医として皆様の健康を維持し、地域の活性化に結びつけられるよう努力して参りますので今後ともよろしく願いいたします。

平成 28 年 8 月
医療法人西出医院
院長 伏見知浩

